

舟入探究日誌 第7号 (9月5日)

みなさんこんにちは~!探究委員会 2年のNです!

今回の「ABLE time」は探究計画書の見直しでした。卒業された先輩方が、私たちの作った探究計画書の修正点の発見や、アドバイスをしてくださいました。

私たちのチームは、「運命の人に出会うには」というテーマを設定し、探究活動に取り組んでいます。卒業生の方にいただいたアドバイスは、『運命の人』という言葉の定義をしっかりしようというものでした。私たちは、運命の人って何だろうという問いからテーマを決めたので、定義づけにとっても苦戦しています。チーム内の話し合いでは意見がまとまらず、インターネットで調べてもサイトによって定義が違い、みんな共通の運命の人ではなく、人それぞれの運命の人があるという新しい考えにたどり着きました。今後はアンケートなどをして、できるだけ多くの人が共感出来る『運命の人』を定義づけ、そこから探究を進めようと思います。

今回の計画書見直しから、何となく分かることを言語化することの難しさを知りました。また、話し合い→調べる→話し合いの繰り返しで考えていたので、話し合いの重要性を改めて感じました。みなさんも身近な言葉について深く考えてみると、新たな視点が得られるかも知れませんね。

それでは次回の探究日誌でお会いしましょう!たーん Q!!!